

静岡文化芸術大学

デザイン学部デザイン学科（匠領域）

学生工芸作品展を「旧田代家住宅」にて開催します



公立大学法人

静岡文化芸術大学

令和3年7月15日

静岡文化芸術大学 新妻研究室

【電話】(053)457-6227

静岡文化芸術大学デザイン学科匠領域では、日本の伝統建築・工芸を現代に活かすデザインを探究しています。このたび、浜松市と連携して、国登録有形文化財 旧田代家住宅を場に、学生作品展「てころ」を開催します。

1. 目的

旧田代家住宅を対象にした、文化財建造物の教育及び展示活用について、浜松市と共同で研究するものです。静岡文化芸術大学は、授業の実習として、国登録有形文化財の旧田代家住宅を展示空間に定め、場から始まる、新たな作品構想・制作、展示計画、作品展開催までを行います。

2. 展示について

【名称】学生作品展「てころ」～金工、染、織、木漆芸、陶芸から挑む～

【会期】令和3年7月22日（木）～25日（日） 10:00～16:00

※最終日（25日）は14:00まで、12:00より公開講評会を行います

【会場】旧田代家住宅（浜松市天竜区二俣町鹿島489）

【内容】静岡文化芸術大学デザイン学科匠領域3年生13名が、国登録有形文化財 旧田代家住宅を場に、天竜川をめぐる歴史・文化、人々の暮らしなど生活について想いを巡らせ、金工、染、織、木漆芸、陶芸の「てころ」を作品としました。場から始まる、新たなしつらいのデザインをご高覧ください。

作品出品：匠領域3年生13名

展示計画：建築・環境領域4年生2名、デザイン研究科大学院1年生1名

※展示計画を表現した建築模型等も併せて展示します

※最終日には、作品講評会（授業）を公開します。

※雨天時は、レイアウトを一部変更する場合があります。

【料金】無料

【アクセス】・天竜浜名湖鉄道〔二俣本町駅〕から徒歩10分

・遠鉄バス〔西鹿島駅〕乗車3分－〔北鹿島〕下車徒歩1分

・西鹿島駅から徒歩15分

※駐車場はありません。公共交通機関ご利用のご協力をお願いいたします。

【共催】浜松市／静岡文化芸術大学

<裏面もご覧ください>

3. 新型コロナウイルス対策について

- ・入館前にご自身で咳や体温など体調が悪いと思った場合はご観覧をご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ・入館の際、手指消毒やマスク着用、検温にご協力をお願いいたします。
- ・密集を避けるため、見学に待ち時間が生じる可能性があります。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、中止する場合があります。その場合は、静岡文化芸術大学ホームページ、及び、浜松市ホームページでお知らせいたします。

4. お問い合わせ先

- ・展示に関すること てこころ展実行委員 takumiryouiki2021@gmail.com
静岡文化芸術大学 デザイン学科 新妻研究室 053-457-6227
- ・施設やアクセスに関すること 浜松市天竜区まちづくり推進課 053-922-0086
- ・文化財に関すること 浜松市文化財課 053-457-2466

5. その他

7月20日（火）展示会場準備 9：00～11：00 取材対応可能です。



上：国登録有形文化財「旧田代家住宅」外観

てころ展

金工、染、織、木漆芸、陶芸から挑む

会期：2021年7月22日(木)～25日(日) 10:00～16:00

最終日(25日)は14:00まで ※同日12:00より公開講評会を行います

会場：旧田代家住宅 (入場無料)

静岡県浜松市天竜区二俣町鹿島 489

静岡文化芸術大学 デザイン学科匠領域 学生作品展

展示計画：建築・環境領域 4年生 2名、デザイン研究科大学院 1年 1名、作品出品：匠領域 3年生 13名

静岡文化芸術大学デザイン学科匠領域では、日本の伝統建築・工芸を現代に生かすデザインを探究しています。

このたび、匠領域 3年生 13名が、国登録有形文化財 篠間屋旧田代家住宅を場に、天竜川をめぐる歴史・文化、人々の暮らしなど生活について想い巡らせ、金工、染、織、木漆芸、陶芸の「てころ」を作品といたしました。場から始まる、新たなしつらいのデザインをご高覧ください。

共催：浜松市 / 静岡文化芸術大学



浜松市



公立大学法人

静岡文化芸術大学



地図 QR

問い合わせ先：takumiryouiki2021@gmail.com てころ展実行委員

本展覧会では感染症対策を実施しております。ご協力のほどお願い申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大状況により中止する場合があります。